



大阪経済記者クラブ会員各位

(同時配布先：大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ)

大阪パビリオンにおける中小企業・スタートアップの展示への協力について

[お問合せ]大阪商工会議所 地域振興部(西田、玉川)

TEL:06-6944-6323

このたび、大阪商工会議所と大阪産業局は、2025年大阪・関西万博に設ける大阪パビリオンの展示・出展ゾーンの取りまとめを両団体で共同して担うことに合意した。会期中だけでなく、準備期間や開催後も視野に入れた一連の取り組みを通じて、中小企業・スタートアップの成長・発展を支援できるよう検討していく。

- 大阪パビリオンは、大阪府、大阪市が関西経済3団体とともに設立した「2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会」が主体となり、森下竜一 総合プロデューサー(大阪大学大学院教授)の下、「REBORN(人は生まれ変われる、新たな一步を踏み出す)」をテーマに掲げ、2025年大阪・関西万博への出展を準備している。
- 具体的には、「未来の病院 先端医療展示」「食・レストラン」「バーチャルパビリオン」等の8つの分野において検討を進め、今年度中に出展基本計画を取りまとめる予定。
- このうち中小企業・スタートアップの技術力、魅力を発信する「展示・出展ゾーン」は、大阪商工会議所と大阪産業局が共同で企画・運営を担う。両団体では、「中小・スタートアップ出展 企画推進委員会(仮称)」(委員長：立野純三・大阪商工会議所副会頭、大阪産業局理事長(予定))を設置し、大阪府、大阪市とも協力して検討を進める。参画企業の募集や方法などの詳細は、今後、確定し次第、両団体のホームページ等で適宜、情報発信する。
- 両団体では、優れた中小企業・スタートアップを発掘・支援し、大阪パビリオンでその象徴的な成果、活躍を効果的に発信できるように、万博の会期中だけでなく、準備期間や開催後も視野に入れた取り組みを企画・推進していく。
- なお、「展示・出展ゾーン」は、2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会事務局(大阪府、大阪市)における参画企業の募集とは別のスキームで参画企業を募っていく。

以上

<添付資料> 大阪パビリオン「展示・出展ゾーン」の概要

<添付資料> 大阪パビリオン「展示・出展ゾーン」の概要

- このたび、大阪商工会議所と大阪産業局は、2025年大阪・関西万博に設ける大阪パビリオンの「展示・出展ゾーン」の取りまとめを両団体で共同して担うことに合意した。
- 会期中だけでなく、準備期間や開催後も視野に入れた一連の取り組みを通じて、中小企業・スタートアップの成長・発展を支援できるよう検討していく。



提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

■ 出展参加基本構想（2021年3月策定）

1. 出展参加の背景と意義

- ▷ これまで世界に先駆けて新たな社会システムや産業、製品等を数多く生み出してきた大阪。民の力が社会を支える仕組みも大阪発で発展してきた。万博のテーマを実現していくうえでも大阪の知恵と技術力、行動力はなくてはならない。
- ▷ 出展を通じて、大阪を世界にアピールするとともに、新たなイノベーションの創出及び生活の質（QOL）の向上、さらには、大阪の成長・経済発展に寄与する。

2. 出展でめざすもの

世界に貢献する大阪の姿を示す

- ▷ 生活の質（QOL）を向上させる展示
- ▷ SDGs達成に貢献する姿を示す
- ▷ 未来社会のモデルを提案

大阪のパワーを世界に発信

- ▷ 世界中からのアクセスを実現
- ▷ 大阪の魅力を世界に発信

3. 出展参加のテーマ

REBORN（リボーン）

【テーマに込めた意味】 “「人」は生まれ変わる”、“新たな一歩を踏み出す”

4. テーマ展開の方針

- (1) 生活の質（QOL）の向上に資する新たな価値創造
- (2) 生き活きと元気に楽しく生きる提案
- (3) サイバーとフィジカルが融合した新しい社会を提案

5. 出展参加の主体 ～産学官民の力を結集～

- (1) 産…産業界・企業
様々な共創やチャレンジを積み重ね、大阪の企業の誇りと実力を世界に示す。
- (2) 学…教育・研究機関
若い世代の研究成果や知恵のアピールの場、活躍の場となることを目指す。
- (3) 官…自治体
各地のブランディングやアイデンティティ、ポテンシャルの内外へのアピール、地域発展を目指す。
- (4) 民…府民・市民
イベント・催事等への参加機会を府民・市民に提供。来場者との交流やネットワークの構築、自己実現の場となることを目指す。

6. コンテンツ等の基本的考え方

出展参加テーマ「REBORN」のもと、「健康」という観点から、大阪の強みを活かして、ワクワクしながら明るい未来を感じられる展示・催事を実現。

- ▷ 最先端の医療技術やライフサイエンス産業が創り出す近未来への期待を高める
- ▷ 食や文化、観光などによる交流を促進する場とする

7. パビリオンの構成等

- (1) エントランスゾーン
- (2) **展示**体験ゾーン
- (3) イベント・交流ゾーン
- (4) サービス・食体験ゾーン
- (5) 他の万博会場施設等における展開
- (6) バーチャル大阪館（仮称）

8. 施設の位置及び規模

来場者が訪れやすい位置、出展内容の具体化にあわせた規模を検討。

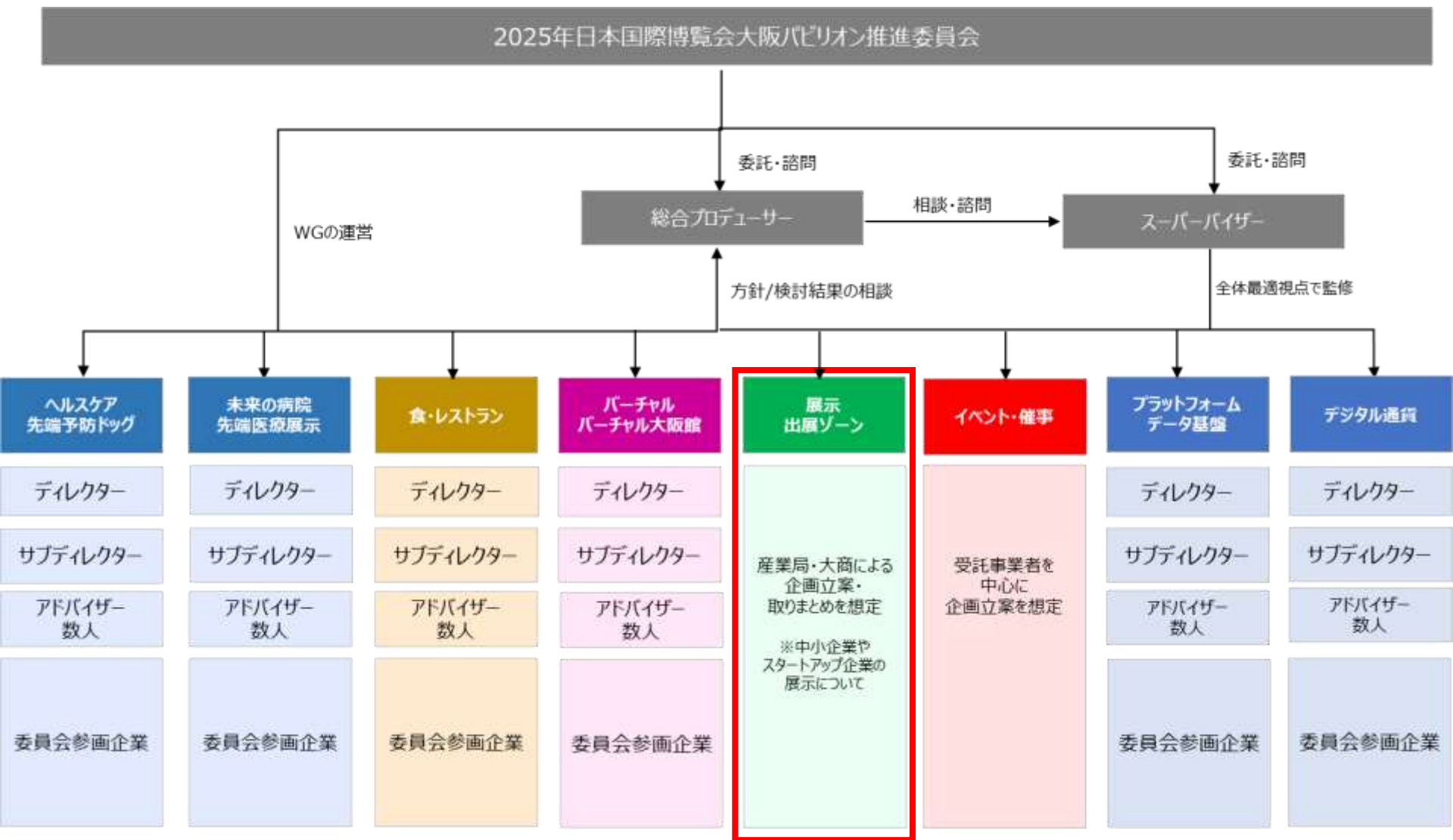
9. レガシー

ハード・ソフト両面について具体的な検討を進め、取り組んでいく。

- ▷ 2021年度は、構想を具現化し、大阪パビリオンの具体的な内容や手法等を盛り込んだ「出展基本計画」を大阪パビリオン推進委員会において策定予定
- ▷ 出展基本計画の策定に向け、展示等の具体的な内容を検討するために、各分野毎にワーキンググループを設置

【参考】2025年大阪・関西万博におけるパビリオン

- ① 公式参加パビリオン
(世界各国の参加国や国際機関が設置)
- ② テーマ館（博覧会協会が設置)
- ③ 日本館（国が設置)
- ④ **自治体館（地方自治体が設置）※大阪パビリオン**
- ⑤ 民間パビリオン（企業・団体が設置)



中小・スタートアップ出展 企画推進委員会(仮称)

■ ミッション

万博開催を契機として、産業局と大商が共同でその期間の前と後、バーチャルとリアル、会場の内と外を問わず、優れた中小企業・スタートアップを発掘・支援しつつ、大阪パビリオンにおいては、その象徴的な成果、活躍を効果的に発信する取り組みを企画・推進すること。

■ 委員長

立野純三(大阪産業局理事長、大阪商工会議所副会頭) (予定)

■ 委員

大阪産業局
大阪商工会議所
大阪府
大阪市

■ ワーキングチーム

大阪産業局
大阪商工会議所